

「八代港国際旅客船拠点」における指定管理候補者の選定結果について

熊本県では、「熊本県公の施設の指定管理者の指定の手続に関する条例」第3条及び「熊本県港湾管理条例」第16条の規定に基づき、「八代港国際旅客船拠点」の指定管理者の公募を行った結果、1団体から提案書類の申請があり、土木部指定管理候補者選考委員会での審査を経て、指定管理候補者を選定しましたので、その選定結果を公表します。

なお、指定管理者の指定については、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を経た後に、指定を行うこととなります。

1 施設の名称

八代港国際旅客船拠点

2 指定管理候補者

株式会社緑研 代表取締役 佐土原 博
熊本市東区東町佐土原1丁目16番37号

3 指定期間

令和4年(2022年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日(予定)

4 選定理由

八代港国際旅客船拠点で求める施設管理の内容を満たしており、安定的な運営が可能となる人員及び財政基盤を有し、施設の維持管理に係る実施内容についても充実していることが選考委員会で評価を得たことを踏まえ、株式会社緑研を指定管理候補者として選定することとした。

5 指定管理候補者の事業計画の概要

施設の特性を最大限活用する等して利用者サービスの向上を行うとともに、施設全体の適正な維持管理を実施する。

6 土木部指定管理候補者選考委員会の審査結果

(1) 開催日：令和4年1月12日(水)

(2) 委員：

委員長 重石 光弘 (熊本大学大学院先端科学研究部教授)

委員 平野 郁子 (税理士)

委員 小出 史 (フリーキャスター)

委員 西島 眞理子 (一級建築士)

委員 星野 裕司 (熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授)

(3) 指定管理候補者に関する意見

① 八代港国際旅客船拠点の指定管理候補者として株式会社緑研が適当。

② 株式会社緑研の提案内容は、八代港国際旅客船拠点で求める施設管理の内容を満たしており、安定的な運営が可能となる人員及び財政基盤を有し、施設の維持管理に係る実施内容についても充実していることを評価した。

【選考委員会における採点集計結果】…別紙のとおり

土木部指定管理候補者選考委員会採点集計表

施設名：八代港国際旅客船拠点

審査基準	審査項目	配点	株式会社 緑研
事業計画書の内容が、住民の平等な利用を確保することができるものであるか	・施設の設置目的及び県が示した管理の方針	適・否	適
	・住民の平等な施設利用の確保		
1 事業計画書の内容が、当該公の施設の効用を最大の発揮させるものであるか。	・利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	150 (30点×5名)	106点
	・サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果		
	・施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性		
2 事業計画書の内容が、管理に係る経費の縮減が図られるものであるか。	・施設の管理運営に係る経費の内容	150 (30点×5名)	136点
	・収支計画の内容、適格性及び実現の可能性		
3 事業計画書に沿った管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しているか。	・安定的な運営が可能となる人的能力	175 (35点×5名)	129点
	・安定的な運営が可能となる経理的基盤		
	・類似施設の運営実績		
4 その他、当該公の施設の設置目的を達成するために必要と認める事項。	・災害、事故、防疫等発生時における体制及び対応に関する取組み	25 (5点×5名)	17点
合計点		500 (100点×5名)	388点